

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	日本の鬼の交流博物館運営事業			640106	担当課	文化・スポーツ振興課		
	開始年度	平成5(1993)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	森下邦治			
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算附属資料	244	頁		
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-			
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	福知山市日本の鬼の交流博物館条例			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()				
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	・世界の鬼にかかわる資料の収集と保存と公開、情報発信 ・大江山に関する資料の収集と保存と公開、情報発信 ・有形、無形民俗文化財資料の収集と保存と公開 ・資料の展示、閲覧 以上4点を事業目的とする。							
	対象者	全市民	対象者数	79,000	一人当たりコスト	0.19			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> アムス・セキュリティサービス(株)、(株)クリア、(株)スリーエス、タキノデンキ(株)他							
	事業概要	施設の管理・運営 来館者への案内、レファレンス							
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容				H29経費	
		需用費		消耗品、光熱水費等				4,453	
役務費		電話料、浄化槽検査法定点検、建物損害保険				185			
委託料		機械警備、浄化槽保守点検、床清掃、除雪等				1,429			
使用料及び賃借料		複写機、印刷機、AEDリース、テレビ受信料等				347			
備品購入費		除湿機				45			
関連事業									
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		6,231	6,231	6,123			
		補正予算等・・・②		7	228	0			
		繰越し等・・・③		0	0	0			
	財源内訳	一般財源		3,490	3,712	3,858			
		国支出金		0	0	0			
		府支出金		0	0	0			
		地方債		0	0	0			
		その他特財		2,748	2,747	2,265			
		特定財源名称 (H29実績)		鬼の交流博物館使用料		2,073	使用料	10	頁
			鬼文化研究所使用料		15	使用料	12	頁	
職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.09/2.80	0.18/2.70	0.18/2.70	/			
	概算人件費・・・④		7,720	8,190	8,190				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			13,958	14,649	14,313				
執行状況	執行額・・・⑥		6,225	6,459					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		99.8%	100.0%					
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		入館者数	人	7581/10000	8406/10000	/10000	10000		
		取材等に伴うマスメディア登場回数	回	19/25	27/25	/25	25		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		特別(企画)展の回数	回	3/3	3/3	/3	3		
		単位あたりコスト		2,075.0	2,153.0				
単位あたりコスト									

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・鬼をテーマとした地域づくりの拠点である ・現状では営利目的の運営は厳しい ・地域づくりの手段として必要な施設であり管理運営は優先度が高い
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・入館に際しては入館料を徴収しており受益者負担は妥当である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・入館者数が目標値に達していない。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	福知山市の地域資源である鬼をテーマにした全国的にも珍しい施設である。鬼文化の資料収集を積極的に行うことにより、報道関係・冊子等の取材、資料の貸し出しに関する問い合わせ等も多く、福知山市の文化的施策としてのPR効果は大きい	
	今後の課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴う設備の課題、維持管理、修繕費等の発生 ・専門的職員の配置 		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	<p style="text-align: center;">所 見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設から25年が経ち、どうあるべきかを根本から考えて欲しい。博物館としての配置、見せ方で良いのか。展示物の価値を最大限生かしているか。見る側の視点に立っているか。ホールのいすの常置やテーマ展示の方法が適切かなど、見直すべき点は多岐にわたる ・成果指標に、報道(テレビ、新聞、雑誌等)で活用された数を入れて、目標管理すること ・設備改修と事業統合を検討されたい。入館者数も増加しているが、少なくとも維持できるように展示方法etc、より一層工夫を(工夫はされていると思うが) 		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	<p style="text-align: center;">所 見</p>		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	文化財資料移転事業			640123	担当課	文化・スポーツ振興課	
	開始年度	平成28(2016)	終了予定年度	平成31(2019)	作成責任者	森下邦治		
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算附属資料	246	頁	
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	福知山市公共施設マネジメント計画		
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	-		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()			
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	公共施設マネジメント計画に基づき、文化財資料収蔵施設の統廃合を進める。市内各所に点在している資料を一括管理できるとともに、集約した資料の分類・整理を行う。						
	対象者	統合文化財施設	対象者数	7	一人当たりコスト	390.00		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> 岡山県貨物運送(株)福知山営業所						
	事業概要	・資料集約のための移転運搬 ・集約した資料の分類・整理						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		共済費		労災保険料			2	
賃金		臨時職員賃金			608			
需用費		消耗品費			14			
委託料		資料移転業務委託			285			
関連事業								
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		1,590	2,690	690		
		補正予算等・・・②		0	△ 770	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		1,590	1,920	690		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		0	0	0		
		特定財源名称 (H29実績)					頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.07/0.1	0.07/0.1	0.07/0.1	/	
概算人件費・・・④		810	810	810				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			2,400	2,730	1,500			
執行状況	執行額・・・⑥		1,297	973				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		81.6%	50.7%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		施設を統合した数	件	5/7	6/7	/0	0	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		移転件数	件	2/2	1/2	/0	0	
		単位あたりコスト		648.5	973.0			
		単位あたりコスト						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公共施設マネジメント計画に基づき実施している事業でありニーズ・優先度ともに高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・移転にかかる費用(コスト)は複数者の見積もり徴取により決定しているため妥当な水準である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・計画通りに実施がなされ有効性は高い。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	公共施設マネジメント計画に基づき計画的に文化財資料収蔵施設の統合を進めた。このことにより、市内各所に保管してある資料を一括管理することができ、後世に貴重な文化財を伝えることができる。	
	今後の課題及び方向性	保管のみでなく、資料の整理・分類を続けていく必要があり、平成30年度は資料の整理・分類に力を入れていく。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見 ・5施設への移転、整備で十分なのか。収集・保存保管・一部公開を一元的に進められるようなハード・ソフト両面からのあり方を模索して欲しい。今のままではもったいない。ここを取り扱い、価値を高めていくのが学芸員の本来の仕事ではないか		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	小・中学校保管歴史資料悉皆調査事業			640124	担当課	文化・スポーツ振興課	
	開始年度	平成28(2016)	終了予定年度	平成30(2018)	作成責任者	森下邦治		
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算附属資料	246	頁	
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-		
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	-		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()			
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市内小中学校の統廃合により学校教科書等の歴史資料が散逸する恐れが出てきているため、悉皆調査を行い所在の把握と保管の検討を行う。						
	対象者	学校保管歴史資料	対象者数	4,576	一人当たりコスト	0.26		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>						
	事業概要	・平成28年度 資料把握のための悉皆調査 ・平成29年度 資料詳細調査と資料のデジタル化 ・平成30年度 資料詳細調査と資料のデジタル化						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		報償費		調査員謝礼			120	
旅費		担当者旅費			12			
需用費		消耗品費			104			
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		369	329	259		
		補正予算等・・・②		△ 60	0	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		309	329	259		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		0	0	0		
		特定財源名称 (H29実績)					頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.04/0.25	0.03/0.25	0.03/0.25	/	
概算人件費・・・④		945	865	865				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			1,254	1,194	1,124			
執行状況	執行額・・・⑥		212	236				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		68.6%	71.7%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		調査資料数	件	4240/1000	336/500	/	4576	
	デジタル化資料数	点	200/200	6539/1000	/400	7139		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		調査実施校	校	29/15	8/8	/	37	
		単位あたりコスト		7.3	29.5			
単位あたりコスト								

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・社会的にも学校の統廃合による学校保管資料の散逸が心配されている中での取り組みであり時代のニーズに適合している。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・市職員が直接調査を実施しており、必要最小限度のコストとなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・計画通りに実施がなされ有効性は高い。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	市内小中学校に保管してある資料を把握することができ、後世に貴重な文化財を伝えることができる。また、学習教材としても活用が図れる。	
	今後の課題及び方向性	各小中学校での保管体制をつくる必要であり、平成30年度は各学校へ保管管理に関する件について調整を行う。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見 ・書誌としてまとめて発刊することも検討して欲しい(学校単位の沿革誌とは別に) ・今後の展開に苦労はあると思いますが、活用していただけるように方策をお願いします(学校の先生による資料の活用)		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	市内遺跡発掘調査事業(国庫補助事業)			640125	担当課	文化・スポーツ振興課		
	開始年度	平成23(2011)	終了予定年度	平成31(2019)	作成責任者	森下邦治			
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算附属資料	246	頁		
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-			
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	文化財保護法			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()				
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	埋蔵文化財の保護保存のため、川北地区圃場整備事業に伴う川北遺跡の範囲内容確認発掘調査と大江町高津江のキツネ山古墳群から出土した金属製品類の劣化を防ぐため保存処理を行う。							
	対象者	埋蔵文化財	対象者数	2	一人当たりコスト	1,822.50			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> (公財)シルバー人材センター、(株)吉田生物研究所							
	事業概要	・川北遺跡発掘調査 遺跡の範囲内容確認 ・保存処理 キツネ山古墳群発掘調査で出土した金属製品の保存処理							
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費		
		賃金		臨時職員賃金			249		
需用費		消耗品、燃料費、印刷製本費			115				
委託料		作業委託、保存処理			1,204				
使用料及び賃借料		自動車借上料、重機使用料			435				
共済費・旅費・役務費・補償		共済費1、旅費8、役務費12、補償20			41				
関連事業									
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		2,000	2,000	2,000			
		補正予算等・・・②		11	45	0			
		繰越し等・・・③		0	0	0			
	財源内訳	一般財源		511	545	500			
		国支出金		1,000	1,000	1,000			
		府支出金		500	500	500			
		地方債		0	0	0			
		その他特財		0	0	0			
		特定財源名称(H29実績)		市内遺跡発掘調査事業		1,000	国補助金	20	頁
	職員人件費		従事職員数(正職/嘱託)	0.32/0.03	0.20/0	0.20/0	/		
			概算人件費・・・④	2,635	1,600	1,600			
	総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			4,646	3,645	3,600			
執行状況	執行額・・・⑥		2,010	2,044					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		100.0%	100.0%					
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		調査件数	件	1/1	1/1	/1	0		
		保存処理点数	点	7/7	14/13	/	0		
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		調査件数	件	1/1	1/1	/1	0		
		保存処理点数	点	7/7	14/13				
		単位あたりコスト	287.1	146.0					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	埋蔵文化財の保護の観点からも事業実施の必要性は高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	直営ではあるが、事業に必要な業務については複数業者から見積もりを徴取するなどコスト比較をおこなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	計画通り事業が実施され有効性は高い
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	失われていく埋蔵文化財の記録保存を行うことができる。	
	今後の課題及び方向性	平成30年度も引き続き周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲内容確認の発掘調査を行う必要がある。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所見		
		・(国庫補助でもあり)とくに意見なし		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	持原古墳群発掘調査事業			640135	担当課	文化・スポーツ振興課		
	開始年度	平成29(2017)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	森下邦治			
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算付属資料	頁			
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-			
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	文化財保護法			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業			<input checked="" type="checkbox"/> その他 ()				
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	字正明寺地内でソーラーパネル太陽光発電所設置工事が計画され、計画予定地内に持原古墳群(12基)が含まれることより、記録保存のための発掘調査を実施する。事業費は原因者負担。							
	対象者	埋蔵文化財	対象者数	1	一人当たりコスト	0.00			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
	事業概要	民間事業者の計画変更により実施困難のため実施せず。							
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費		
関連事業									
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		0	15,000	0			
		補正予算等・・・②		0	△ 15,000	0			
		繰越し等・・・③		0	0	0			
	財源内訳	一般財源		0	0	0			
		国支出金		0	0	0			
		府支出金		0	0	0			
		地方債		0	0	0			
		その他特財		0	0	0			
		特定財源名称(H29実績)					頁	頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0/0	0/0	/		
概算人件費・・・④		0	0	0					
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			0	0	0				
執行状況	執行額・・・⑥		0	0					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		#DIV/0!	#DIV/0!					
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		調査件数	件	0/0	0/1	/			
						/			
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		調査件数	件	0/0	0/1	/			
		単位あたりコスト		0.0	0.0				
	単位あたりコスト								

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か		
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か		
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か		
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか		
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか		
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか		
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか		
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか		
		目的及び指標等の達成状況に対する評価		
	今後の課題及び方向性			
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
		・事業未実施のため、見直し等はないが、実施は古墳の発掘調査のため、行政が行う必要がある。また、事業費は原因者が負担となっており、見直しの必要もないと思われる。		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	文化財収蔵庫維持管理事業			640137	担当課	文化・スポーツ振興課			
	開始年度	平成29(2017)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	森下邦治				
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算附属資料	246	頁			
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-				
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	-				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	文化財収蔵庫(旧東部保健福祉センター)の維持管理を行い、文化財資料の適切な保管と一括管理を行う。								
	対象者	収蔵庫	対象者数	1	一人当たりコスト	2,492.00				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> 総合警備保障(株)京都支社、由良電気設備管理事務所								
	事業概要	文化財収蔵庫の維持管理費								
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容				H29経費		
		需用費		光熱水費				1,351		
需用費		修繕料				49				
役務費		電話代				83				
委託料		機械警備、電気工作物保守管理委託料				244				
関連事業										
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求			
	事業費	当初予算・・・①		0	1,446	1,396				
		補正予算等・・・②		0	281	0				
		繰越し等・・・③		0	0	0				
	財源内訳	一般財源		0	1,727	1,396				
		国支出金		0	0	0				
		府支出金		0	0	0				
		地方債		0	0	0				
		その他特財		0	0	0				
		特定財源名称(H29実績)					頁			
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0.08/0.05	0.08/0.05	/			
概算人件費・・・④		0	765	765						
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			0	2,492	2,161					
執行状況	執行額・・・⑥		0	1,727						
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		0.0%	100.0%						
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標			
		資料の維持管理・修繕未解決事項	件	/	0/0	/0	0			
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標			
		収蔵資料毀損件数	件	/	0/0	/0	0			
		単位あたりコスト		0.0	0.0					
		単位あたりコスト		0.0	0.0					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	貴重な文化財資料を保管・活用し、未来へ伝えていく施設として社会的ニーズは高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	建物の維持管理、資料の保管管理は必要最低限に絞っている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	実績は収蔵資料を異常なく保管管理することであり、適切に把握を行っている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	資料の維持管理は適切に行われている。現時点での目的及び指標は達成できている。	
	今後の課題及び方向性	施設の老朽化による修繕が必要になる場合もあり、貴重な資料を未来へ引き継ぐため施設のメンテナンスを適宜行う必要がある。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	<p style="text-align: center;">所 見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧からの切替を早急に行い、適切な収蔵品の維持管理を最小限の費用で済ませられるよう、努めること ・維持管理について見直しを図られており、早期に執行されたい ・維持管理だけなら事業統合を検討しては 		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	<p style="text-align: center;">所 見</p>		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<p style="text-align: center;">方針区分</p>	<p style="text-align: center;">内 容</p>	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	<p style="text-align: center;">予算額の反映状況(対H30)</p> <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	<p style="text-align: center;">担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】</p>	

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	日本の鬼の交流博物館設備改修事業			640208	担当課	文化・スポーツ振興課			
	開始年度	平成21(2009)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	森下邦治				
	歳出費目	款)教育費	項)社会教育費	目)社会教育総務費	決算附属資料	246	頁			
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-				
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	-				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	日本の鬼の交流博物館において老朽化した設備の改修を進めることにより、来館者へ快適な観覧環境を提供するとともに、保管資料の適切な管理を行う。								
	対象者	日本の鬼の交流博物館	対象者数	1	一人当たりコスト	3,062.00				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>								
	事業概要	老朽化した施設の修繕、設備の修繕								
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容				H29経費		
		需用費		展示室壁紙張替・空調修繕				464		
工事請負費		ドア取替工事				1,458				
関連事業										
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求			
	事業費	当初予算・・・①		0	1,900	2,000				
		補正予算等・・・②		0	122	0				
		繰越し等・・・③		0	0	0				
	財源内訳	一般財源		0	122	0				
		国支出金		0	0	0				
		府支出金		0	0	0				
		地方債		0	0	0				
		その他特財		0	1,900	2,000				
		特定財源名称(H29実績)	地域振興施設維持補修基金			1,900	基金繰入金	38	頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0.13/0	0.13/0	/			
概算人件費・・・④		0	1,040	1,040						
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			0	3,062	3,040					
執行状況	執行額・・・⑥		0	1,922						
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		0.0%	95.1%						
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標			
		維持管理・修繕未解決事項	件	/	0/0	/0	0			
				/	/	/				
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標			
		維持管理・修繕実施件数	件	/	3/3	/1	0			
		単位あたりコスト		0.0	640.7					
			0.0	0.0						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	館の運営と維持管理上、必要であり優先度も高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	条例・規則に基づいて事業を実施しており、効率的かつ妥当なコストである。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	施設の長寿命化と来館者へのサービスにつながる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	事業の実施により平成29年度の未解決事項はなく、目的は達成されたものとする。	
	今後の課題及び方向性	施設の老朽化が進む中、鬼文化の情報発信基地として維持していく必要があるため可能な範囲の中で適宜建物のメンテナンスが必要である。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所見 ・運営事業と統合し、経年的な修繕は計画的に取り組むように ・設備改修については年次計画を立てて、総量を把握して進められたい ・施設のあり方については、運営事業で指摘した通り ・普建調に記載を		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内容	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
		予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	額田ダシまつり補助事業			130321	担当課	夜久野支所	
	開始年度	平成18(2006)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	衣川 正彦		
	歳出費目	款)総務費	項)総務管理費	目)地域交流推進費	決算附属資料	86	頁	
	施策の大綱	文化財の保護・保存			関連計画等	-		
	施策名	文化財を適切に保護・保存する			根拠法令等	-		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府及び福知山市無形民族文化財に登録されている額田のダシまつり(江戸時代から続く独自の伝統文化)を後世に継承し、観光資源として広くPRする。						
	対象者	観光客及び額田地域住民	対象者数	10,000	一人当たりコスト	0.11		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> 「額田ダシ振興会」・「額田区自治会長会」						
	事業概要	「額田ダシ振興会」及び「額田区自治会長会」に補助金を交付する。 額田ダシまつりの概要 ・実施日:10月第2土曜日、日曜日 ・実施場所:夜久野町額田地内 ・事業内容:宣伝用チラシやポスターの製作及び案内看板の設置や、上ダシ・下ダシ(五穀豊穣に感謝して野菜等の「つくりもん」)を制作、展示する。						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		額田のダシ振興会への補助		広報活動に対する補助			140	
額田区自治会長会への補助		ダシ制作に対する補助			90			
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		245	230	226		
		補正予算等・・・②		0	0	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		245	91	0		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		0	139	226		
		特定財源名称 (H29実績)	企業版ふるさと納税寄附金			139	寄附金	34 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.11/0	0.11/0	0.11/0	/	
		概算人件費・・・④		880	880	880		
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			1,125	1,110	1,106			
執行状況	執行額・・・⑥		245	230				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		100.0%	100.0%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		入り込み客数	人	6,000/10,000	5,000/10,000	/10,000	10,000	
				/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		下ダシ製作数	個	7 / 7	7 / 7	/ 7	7	
		単位あたりコスト		35.0	32.9			
上ダシ製作数	個	2 / 2	2 / 2	/ 2	2			
単位あたりコスト		122.5	115.0					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに対する支援が必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	事業の大半は、地元負担で賄っている。平成30年度も補助金の一部を減額した。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	京都府登録無形民族文化財に指定されており、地域文化の継承だけではなく、特色ある観光資源としての価値も注目されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	夜久野学園や保育園のダン制作により、伝統文化の継承目的は達成できているが、入込客数は減少している。	
	今後の課題及び方向性	入込客数の減少により、観光振興に問題があるが、地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向けて、市として支援を継続する必要がある。 また、「福知山観光地域づくりセンター」・「海の京都、森の京都DMO」等と連携し、インバウンド対策、PR戦略等を検討して行く。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
		<ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある伝統文化の継承として本事業は有効だと判断。効率性を高めるべく検討願いたい。 ・イベントの多い季節になるので、来場者数の分散をふさぐため、日程の見直しや、他のイベントと連携した取組みも模索されてもよいのかと思いました。 ・ダン振興会への補助金の財源として、府の補助金を確保できないか調査してほしい。 ・観光地域づくりセンター等とも連携しPRなど工夫し、より多くの人に来てもらえる工夫(たとえば、スタンプラリーや他のイベントとの連携など)をしていただきたい。 ・補助金を30年度予算において、少し削減されているが、そもそも算出根拠を示すべき。 		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		